

## 『外来小児科』投稿規定

(2016年1月24日 改訂)

### 1. 投稿資格

本学会会員または本学会が依頼した執筆者とする  
(共著論文の場合、本学会会員が1名以上であること)。

### 2. 論文の内容

・外来小児科学および総合小児科学に関するものとする。「原著」「報告」「総説」の投稿を受け付ける。他誌に発表された論文あるいは投稿中の論文は受け付けない。

・「原著」は新知見や創意が含まれる研究の報告とし、「報告」は上記の審査基準を満たさないが、学術的に価値がある報告とする。「総説」は、編集委員会からの依頼による「依頼総説」と、投稿による「原著総説」とに分け、過去に出版された論文をまとめることにより新しい概念を提示するもの、争点を整理し今後の研究の方向性に示唆を与えるものとする。

3. 症例報告においては、患者または保護者からの同意取得が望ましい。また、臨床研究においては、倫理的配慮についての記載を要する。

4. 利益相反に関しては、「学会誌編集委員会が定める規定」に則り、本投稿規定に続いて掲載されている「利益相反に関する開示文書」を提出する。

### 5. 論文の採択

・すべての論文の採否は学会誌編集委員会の審査によって決定する。「原著」については、原則として2名以上の査読者に審査を依頼し、その結果に基づき編集委員会が採否を決定し、採用決定日を受理日として掲載時に記載する。「原著」は英文投稿が可能である。

・査読者の希望または忌避があれば、当該査読者の氏名・所属を学会誌編集委員会宛の手紙に記載する。ただし、最終的な査読者の選定は学会誌編集委員会が行う。

### 6. 原稿の様式

1) 原稿は、掲載を希望する欄名を明記し、図表を含め正1部と副4部を送付する。

2) すべての原稿について、表紙には表題(和文と英文)、著者全員の氏名(和文と英文)、所属施設名、連絡先(責任者の氏名、住所、電話番号、FAX番号、e-mailアドレス)、そして別刷の必要部数を明記する(50部単位)。

3) 「原著」は、①表紙(上記)、②キーワード(5個以内、原則として日本語)(表紙に記載する)、③和文要旨(目的、方法、結果、考察を含んだ内容とし、600字以内)、④英文要旨(200語以内)、⑤本文、⑥文献、⑦図表(写真を含む)の順に記述する。英文要旨については英文校閲を受けた上で投稿するこ

とが望ましい。

「報告」は、①表紙(上記)、⑤本文、⑥文献、⑦図表(写真を含む)の順に記述する。「原著」における②③④は不要である。

「総説」は、①表紙、②キーワード(5個以内)、③和文要旨(600字以内)、④英文要旨(250語以内)、⑤本文、⑥文献、⑦図表(写真を含む)の順に記述する。

4) 原著投稿の際には、他誌に投稿中でない旨を明記して著者全員が自署した「投稿承諾書」を提出する。

5) すべての原稿について、表紙を第1頁として通し頁数を付ける。

6) 原稿の長さは、「原著」は文字数8,000字以内、図表10点以内、「報告」は文字数4,000字以内、図表5点以内、「総説」は図表(10点以内、1点を400字と換算する)を含めて15,000字以内とする。刷り上がり規定枚数を超えた場合は著者に実費を請求することがある。

### 7. 原稿の書き方

1) 原則としてワープロソフトを用い、A4の用紙に横書きで印刷する。送付の際に原稿と同一内容が保存されたメディア(フロッピーディスク、CD-RあるいはUSBフラッシュメモリ)を添える。メディアには作成機種、作成ソフト、ファイル名を明記する。なお「原著」では本文、和文要旨、英文要旨は別のファイルにする。

2) 現代かなづかい、常用漢字を用いる。

3) 学術用語は原則として日本小児科学会編「小児科用語集」による。

4) 論文中にたびたび繰り返される用語は略語を用いてもよいが、初出の時は正式の用語を用い、その際に(以下、○○○と略す)と記載する。

5) 原則として、外国人名は原語で、薬品名は一般名で記載する。

6) 図表は白黒印刷を考慮した視認性の良いものとする。図表の挿入箇所は本文原稿の欄外に赤字で指示する。

7) 論文中に顔写真を使用する場合は、患者または親権者の許可を得、許可を得たことを写真の説明の中に明記する。許可を得られない場合は患者の同意を不可能にする工夫をする。

8) 数字はアラビア数字を用い、数量の単位はkm, m, cm, mm,  $\mu$ m, l, dl, ml,  $\mu$ l, kg, g, mg,  $\mu$ g, mEq/l, mg/dlなどを用いる。

9) 引用文献は必要最小限にとどめ、本文の最後に引用順に記載する。本文中の引用箇所には文献番号を片括弧に入れて肩付きとして記入する。

10) 他の著作物から転載する場合は、著作権保護のため、原出版社と原著者の許可を得る。

#### 8. 文献の記載形式

- 1) 雑誌の場合：著者名、表題、雑誌名、発行年；巻数：最初頁—最終頁
- 2) 単行本の場合：著者名、書名、版数、発行地：発行所、発行年
- 3) 単行本の中の分担執筆部分の場合：著者名、分担執筆部分の表題、編集者名、書名、版数、発行地：発行所、発行年；分担執筆部分の最初頁—最終頁
- 4) 著者名は筆頭者のみを記載し、あとは「、他」「, et al」とする。
- 5) 雑誌の略名は Index Medicus あるいは日本医学図書館協会編「日本医学雑誌略名表」に従う。

#### 【記載例】

- 1) 伊藤雄平, 他. 予防接種と児の恐れ行動. 外来小児科 1998 ; 1 : 24-29
- 2) Berman S. Otitis media in children. N Engl J Med 1995 ; 332 : 1560-1565
- 3) 日本外来小児科学会編. これからの小児科クリニック. 東京：医歯薬出版, 1999
- 4) 徳丸 実. 溶連菌感染症. 豊原清臣, 他編. 開業医の外来小児科学. 4 版. 東京：南山堂, 2002 : 175-179
- 5) Homer C. Improving quality in your practice. In : Green M, et al, eds. Ambulatory pediatrics. 5th ed. Philadelphia : WB Saunders, 1999 : 539-544

#### 9. 重複投稿と二次投稿に関して

- 1) 本誌掲載論文の著作権は本学会に帰属する。本誌掲載論文を他誌へ投稿する場合は、投稿前に編集委員会の承認を要する。
- 2) 重複投稿と二次投稿に関して、本誌では ICMJE (国際医学雑誌編集者委員会) 作成の「生医学雑誌への投稿のための統一規定」に含まれる「重複投稿」に則った方針をとる。以下にその要点を記載する。

①重複投稿とは、内容が重複している論文の掲載を指す。重複の判断は学会誌編集委員会が行う。重

複投稿は原則として認められない。

②二次投稿：広く流布されることが必要と認められる論文は同一あるいは他の言語での掲載が認められる場合がある。この場合、双方の編集委員の承諾、一次投稿の優先、独自性の確保などが前提となる。

#### 10. その他

- 1) 著者校正は 1 回行う。著者校正に際しての内容の変更は原則として認めない。
- 2) 原稿添付の原図から製版できない場合の版下料、著者の希望によるカラー印刷やアート紙使用の費用は著者負担とする。
- 3) 別刷は投稿の際に必要な部数 (50 部単位) を明記した場合に限り作製し、費用は著者負担とする。
- 4) 投稿に際しては、本投稿規定に続いて掲載されている「投稿チェック・リスト」の各項を確認して、投稿原稿に添付する。

#### 10. 原稿の送り先

〒 130-0014 東京都墨田区亀沢 1-9-14 横山印刷(株)  
編集部気付『外来小児科』編集委員会  
TEL 03-5637-7881 (直通) FAX 03-3625-1591  
E-mail : j-gairai-shounika@yokoyama-printing.co.jp

#### ■電子投稿受付のお知らせ

- ・学会誌編集委員会では、より迅速に投稿論文を審査するために電子投稿も受け付けます。原稿は WORD で、図は Power Point (モノクロ) で作成し、電子メールに添付して送付して下さい。投稿承諾書、投稿チェック・リスト、利益相反に関する開示文書は FAX または PDF ファイルによる提出も受け付けます。
- ・原稿の様式、原稿の書き方は投稿規定にあるとおりですが、投稿規定 5-1) にある正 1 部、副 3 部の送付、並びに、同じく 6-1) にある用紙の印刷とメディアの送付も不要です。

---

## 投稿承諾書

下記の投稿論文を「外来小児科」に投稿いたします。本論文は他誌に投稿中もしくは掲載済みのもの、あるいは掲載予定のものではありません。また、掲載された場合、本論文の著作権は日本外来小児科学会に帰属することを承諾いたします。

論文題名： \_\_\_\_\_

筆頭著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

上記論文を「外来小児科」に投稿するにあたり、本論文の内容については、筆頭著者同様に全共著者が責任を有することを承諾いたします。

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

共著者：署名 \_\_\_\_\_ 区分または職種 \_\_\_\_\_ 会員 非会員（職種 \_\_\_\_\_）

年 月 日 提出

## 投稿チェック・リスト

(2016年1月24日 改訂)

- 原稿は A4 版横書きで作成されている。
- 掲載を希望する欄（原著，報告）が明記されている。
- 原著欄への投稿の際は投稿承諾書に著者全員の自署がなされている。
- 利益相反の恐れがある金銭的・個人的関係の有・無が宣誓，公開されている。
- 論文全体の文体は学術論文として適当かつ統一されている。
- 表紙（タイトル・ページ）には，投稿規定に沿った内容が明記されている。
- 表紙を第 1 頁として通し頁数が付けられている。
- 論文は，投稿規定に従った内容で構成されている：〔原著の場合〕①表紙，②キーワード（5 個以内），③和文要旨，④英文要旨，⑤本文，⑥文献，⑦図・表，⑧図の説明文。〔報告の場合〕①表紙，②本文，③文献，④図・表，⑤図の説明文。〔総説の場合〕①表紙，②キーワード（5 個以内），③和文要旨，④英文要旨，⑤本文，⑥文献，⑦図・表，⑧図の説明文。
- 原著の場合，要旨（和文および英文）の文字数およびその構成は投稿規定に従っている。
- 原稿の文字数および図・表数は投稿規定の範囲内である。
- 図・表は読者がその内容を理解し易く，特に画像を用いる場合は鮮明になるように工夫している。
- 臨床研究においては，患者または親権者の同意が得られており，また同意の取得法を明記するなど，倫理的配慮についての記載が盛り込まれている。症例報告においても，必要に応じて同様の記載が盛り込まれている。
- 顔写真を使用する場合は患者または親権者からの許可を受け，その事実を説明文あるいは本文中に明記している。
- 他の著作物から図・表を転載する場合は，原出版社と原著者の許可を得ている。
- 投稿規定に沿った形式で引用文献の本文中の引用箇所および文献欄の記載が成されている。
- 原稿を郵送する場合は，図・表を含めて正 1 部，副 3 部および原稿と同一内容の保存されたメディア（フロッピディスク，CD-R あるいは USB フラッシュメモリー）が同封されている（電子投稿の場合は不要）。

\*本チェック・リストを投稿論文に添付する。

---

## 「学会誌編集委員会が定める規定」

### 利益相反に関する開示文書

#### 日本外来小児科学会学会誌編集委員会 利益相反の開示すべき項目

1. 産学連携活動に係る受け入れ額が、1企業あたり年間200万円以上（所属機関からの間接経費が差し引かれる前の金額）の場合
2. コンサルタント。指導。講演。給与としての個人収益が、1企業あたり年間100万円以上（税金や源泉徴収額を引く前の金額）の場合
3. 産学連携活動に係る個人収益（公開・未公開を問わず、当該企業の株式等の出資・取得・保有及び売却・譲渡、ストックオプションの権利譲受、もしくは、役員報酬、特許権使用料等）が1企業あたり年間100万円以上あった場合（但し、投資信託、もしくは、当該個人によって管理・制御できない多角的なファンドにおいて資金運用される場合を除く）
4. 上記1～3のいずれかに該当する企業に一親等の親族が現在勤務している場合

---

該当しない場合には「日本外来小児科学会編集委員会の定める利益相反に関する開示事項はありません。」と論文の末尾に記入する。

該当する場合には「日本外来小児科学会編集委員会の定める利益相反に関する開示事項に則り開示します、（企業名）から（〇〇円）。」と論文の末尾に記入する。

裏面の著者サインの欄に全員のサインを記入（自筆）する。

各項目1・2・3・4について「該当する・該当しない」を丸で囲み、該当する場合は企業名と金額を記入する。

共著者が多い場合、この用紙をコピーして使用してよい。

個人ごとにこの開示文書を作成してよい。

学術集会演題、機関誌投稿論文、いずれの場合も、個人収益の場合は、前年の1月1日から12月31日まで、ただし、寄付金や企業からの受託等、産学連携活動に係る研究の場合は、前年4月1日から本年3月31日までの期間でも可。

日本外来小児科学会誌への投稿にあたり、投稿内容に関連する健康関連企業からの利益に関して日本外来小児科学会が定める利益相反に関する報告書の内、開示すべき項目1・2・3・4に則り、筆頭著者および各共著者の利益を報告いたします。

論文名： \_\_\_\_\_

著者サイン	利益相反の開示すべき項目 1	利益相反の開示すべき項目 2	利益相反の開示すべき項目 3	利益相反の開示すべき項目 4
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：
該当する 企業名： 金額：	該当しない	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：	該当する 企業名： 金額：

## Instructions for authors

The Japanese Journal of Ambulatory and General Pediatrics is the official journal of the Society of Ambulatory and General Pediatrics of Japan. The purpose of the journal is to provide articles related with ambulatory and general pediatrics in Japanese or English. Authors submitting to the journal must be members of the Society of Ambulatory and General Pediatrics of Japan. Original papers must not have been published elsewhere. Investigations on human subjects should be made clear that they were carried out to a high ethical standard. Fully informed consent should be obtained and noted in the manuscript.

### 1. Manuscript submission

Manuscripts should be submitted in triplicate (including figures and tables) and sent to:  
Editorial committee of the Japanese Journal of Ambulatory and General Pediatrics  
Yokoyama Printing, Co.  
1-9-14 Kamezawa, Sumida-ku, Tokyo 130-0014, Japan  
Tel 03-5637-7881  
Fax 03-3625-1591  
E-mail:j-gairai-shounika@yokoyama-printing.co.jp

All manuscripts should be typed in double spacing on one side of A4 paper. Pages should be numbered consecutively in the top right — hand corner commencing with the title page. Original articles should not exceed 25 typed pages, including references, figures and tables.

#### *Covering letter*

The manuscript should be accompanied by a covering letter, signed by all authors.

The manuscript should include a title page, abstract, main text, references, figures, tables, legends to figures and tables, in this order.

#### *Title*

The title page should include the following:

Title : The title should be concise and informative, not exceeding 80 characters and spaces.

Running title : A short running title, no longer than 40 characters and spaces, should be provided.

Full names of the authors. Departments and institutions in which the work was performed.

The full postal address, telephone and facsimile numbers, and e-mail address of the author who will check the proofs and receive correspondence.

Number of the text pages, reference pages, tables, figures and legends in figures.

#### *Abstract*

The abstract written in both English and Japanese must be concise, and should not exceed 200 words in English and 600 letters in Japanese.

#### *Key words*

No more than five key words

#### *Main text*

The text is usually divided into sections under the headings Method, Results and Discussion. The purpose of the article and the rationale for the study should be summarized in an introductory paragraph.

#### *References*

Cite references in text by using superior Arabic numerals in the order in which they appear in the text. Abbreviate titles of the journals according to *Index Medicus*. Names of the first author should be given; indicate omission of other names by using “et al”.

Example:

- 1) Berman S. Otitis media in children. *N Engl J Med* 1995; 332: 1560-1565
- 2) Homer C. Improving quality in your practice. In: Green M. et al eds. *Ambulatory pediatrics*. 5th ed. Philadelphia: WB Saunders, 1999: 539-544

#### *Tables and Figures*

In preparing the manuscript, consider one table and figure as equivalent to a single typed page. Tables and figures should be included on a separate page, numbered with Arabic numerals and accompanied by short titles at the top. Each table and figures must be referred to in the text. Figures should be numbered with Arabic numerals. All figures require a legend which includes the title and a detailed explanation. When a full facial photograph is to be reproduced, written permission from the patient or guardian should be attached to the corresponding legend of the figure.

### 2. Reviews and Selection of Papers

Original articles are evaluated by at least two expert reviewers assigned by the Editor. The Editor will correspond with the authors and make at the final decision on the manuscript.

### 3. Proofs and Offprints

Page proof will be sent to the correspondence author. Alterations should be limited to correction of typographic errors. Authors may order offprints on the appropriate form sent with page proof. Offprints will be provided upon request at the author's expense.

### 4. Page charges

Authors will be charged for reproduction of color figures and extra pages.

### 5. Language

Authors should enlist the help of colleagues who are proficient in scientific English.

### 6. Manuscript on electric devices

Authors are required to provide their manuscript on electric devices (a floppy disk, CD-R or USB memory). The operating system (OS; for example: Windows XP, Mac OSX) and the word processing package used are to be specified on the device.